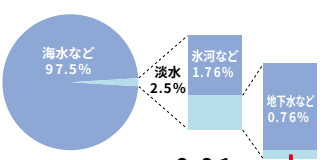
●ボトムの楽校〈第５回〉　川の子ども新聞

Q&A・クロスワードパズル

どうしてもわからなくて、どうしても知りたいこと、あるんだけど…教えてボトムくん！

Q 地球にはどれくらいの水があるの？

A 地球の表面の約27％は水面で、その水の量は約14億立方　といわれている。とにかく、とてもたくさんあるということだね。でも、そのうち97．5％は海水で、淡水は2．5％しかない。しかも、淡水の大部分は南極・北極などの氷で、地下水・河川水・湖沼水などの淡水は、地球上の水のわずか0．8％。さらに、わたしたち人間にとって使いやすい河川水や湖沼水は、なんと0．01％！　地球上の水を家庭の風呂おけ（200）にたとえると、使いやすい水の量は目薬のビン（14）くらいしかないんだ。水はたいせつに使おうね。

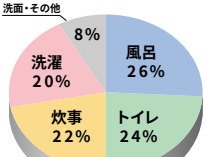


国土交通省　土地・水資源局水資源部編「平成14年度版　日本の水資源」より

Q 水はふだんの生活の中で、どんなことにどれだけ使われているの？

A 水はわたしたちの生活になくてはならないもの。1人が1日どのくらいの水（生活用水）を使うかというと、1999年で322　。そのうち、ふだんの家庭生活で使われている水は、1人1日あたり約250（97年度・東京都水道局調べ）と考えられている。ずいぶん使っているんだね。では、その水は、どんなことに使われているんだろう？下のグラフをみてほしい。家庭で使われる水の量の割合は、大きい順に、風呂・トイレ・炊事・洗濯となっている。つまり、からだをきれいにしたり、ものを洗ったりすることに使うことが多いんだね。

○目的別家庭用水使用量の割合



国土交通省　土地・水資源局水資源部編「平成14年度版　日本の水資源」より
（注）東京都　水道局調べ

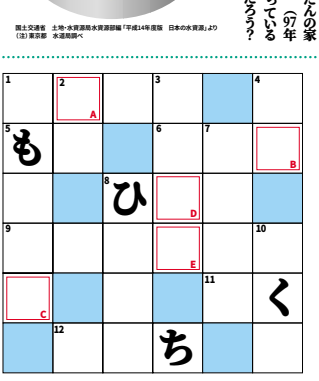
クロスワードパズル

【タテのカギ】

1 いくつかの目的をもったダムを○○○○○ダムという（2ページを見て）
2 おじいさんは山へ　しば○○に、おばあさんは川へ　せんたくに…
3 前橋でめずらしいホトケ○○○発見！（4ページを見て）
4 クレスト・ゲートとはダムの水○○のこと（3ページを見て）
7 「冠」という字の訓よみ
8 「あと○○○○、がんばれ」つかれた、○○○○いれよう」
10 重力式コンクリートダムはコンクリートの重さで水圧をささえる○○○になっている（2ページを見て）

【ヨコのカギ】

1 渡良瀬川にある○○○○峡（1ページを見て）
5 川の上流にみどりゆたかな○○がある
6 時は金なり。○○をたいせつに
8 ○○なことから子ども記者に…。思いがけないこと
9 赤い羽に黒い水玉もようの小さなこん虫
11 地球上で「海」でないところ
12 オガコ工場は相俣ダムの○○○の中にある（6ページを見て）



【答え】二重わくの中の字をABC順にならべてね。それが答えだ。

正解者には抽選で図書券をプレゼント！

答えがわかった小・中学生は、住所・氏名・学校名・学年・電話番号・答え（　　）を明記のうえ、メール・ファクス・はがきのいずれかで送ってね。正解者の中から抽選で20人に図書券（千円分）をプレゼントします！

また、この「川の子ども新聞」を読んだ感想（いちばんおもしろかった記事・おもしろくなかった記事・意見・質問・取り上げてほしい記事など）も送ってね。送ってくれた人にはオリジナルグッズをプレゼントします。

○あてさき

〒371－8666　前橋市古市町1－50－21　上毛新聞社広告局管理部「川の子ども新聞・プレゼント」係

○ファクス
027－254－9904

○メール
http://www.zaiju.com/kawa/にアクセスして、応募フォームから送信してね。（携帯電話からもアクセスできます）

○しめきり
2003年11月30日（日）

■前回（夏号）のこたえ

たくさんのご応募ありがとうございました。

きみも記者になってみよう！「子ども記者」参加者募集！

今回の「川の子ども新聞」は、小学生のみんなが大活躍！「ぼくも、わたしも、記者をやってみたい！」。そんなホ・中学生には、右のクロスワードパズルの応募をといっしょに「子ども記者参加希望」と書いて送ってね。希望者が多いときは抽選します。「どんな取材をするのか」については、あとで本人に連絡する予定。

〈次号の発行予定〉
「川の子ども新聞　2003冬号」は、12月下旬に発行する予定です。
※都合により発行時期が変わる場合もあります。

お知らせ

本紙4・5ページで紹介した川辺調査には、多くのみなさんにご協力をいただき、ありがとうございました。紙上で紹介しきれなかったものを利根川ダム資料館に11月中展示しますので、ぜひごらんになってください。

○お問い合わせは、電話027・251・2272まで。

川と水の見学ツアー

「浦山ダム」と「さいたま川の博物館」＆意見交換会
（埼玉県荒川村）

親子100名　参加者募集　11月15日（土）

大切な水と川について親子で考えてみましょう。

●参加資格／小学生とその母親
●参加希望者は、官製ハガキに住所、氏名・年齢（参加される方すべて）、電話番号・集合場所希望先を明記のうえ、左記あて先の「川と水の見学ツアー係」まで、お申し込みください。
●申し込みが多数の場合は抽選とさせていただきます。
●参加費用／大人300円・小学生200円
●集合場所および時間
前橋市（利根川水系統合管理事務所）8時30分
沼田市（利根川ダム統合管理事務所）8時
●申し込み締切／10月31日（金）当日消印有効
●参加決定者には通知（通知）を送ります。
●申し込み・お問い合わせ先
〒371－0846　前橋市元総社町593－1
国土交通省利根川ダム統合管理事務所
TELO27・251・2272

「川の子ども新聞」編集委員会

群馬県小学校中学校教育研究会小学校理科部会
前橋市立桂萼小学校教諭　塩澤春浩
群馬県小学校中学校教育研究会小学校理科部会
前橋市立一之宮小学校教諭　薊　隆志
NHKぐんまテレビ　熊倉浩靖
民放ラジオ番組制作者　板橋春夫
国土交通省利根川ダム統合管理事務所長　石島　威